

公益社団法人私立大学情報教育協会
平成 27 年度第 2 回 FD 情報技術講習会運営委員会議事概要

- I. 日 時：平成 27 年 11 月 21 日(土) 11:30 から 13:30 まで
II. 場 所：公益社団法人私立大学情報教育協会会議室
III. 参加者：高橋担当理事、田宮委員長、竹内委員、中村委員、家本委員、渡辺アドバイザー、
山本アドバイザー、及川委員 (Skype)
事務局：井端事務局長、野本

IV. 検討事項

2 月に FD のための情報技術研究講習会を開催するため開催要項の検討を行い、概ね以下の通りの内容で開催要項について確定を図った。

- ・ 開催期間は、2 月 25 日から 27 日の 3 日間とした。
- ・ 開催場所は、大阪経済大学で行うことにした。
- ・ 共通講義については、1 日目、2 日目に分けて開催し、「教員個人の授業改善から大学全体の授業改革を目指す」、「アクティブ・ラーニングを知る（重要性と課題）」、「LMS を駆使した授業改善（大教室講義や事前・事後学修への取組み）」、「アクティブ・ラーニングにおける ICT の活用（教学マネジメント戦略含む）」、「知識の定着・確認を行う反転授業とアクティブ・ラーニング」、「大学教育における著作権処理への配慮」のテーマで行うことにした。
補足として、LMS については Moodle だけが LMS ではないこと、アクティブ・ラーニングについてはグループ技法について講師に説明を希望する意見があった。
- ・ タブレットを意識した電子書籍型教材作成コースは、前年と同様に Prezi、音声・ファイル変換、電子書籍型教材の作成を行い、実習したものを発表し相互評価することになっている。
- ・ LMS 活用コースは、概ね昨年度を継承することにし、LMS を利用した事前・事後学修、アクティブ・ラーニングに求められる手法、LMS 活用技術の習得を目指すことにした。アクティブ・ラーニングの技法や予習・授業・復習での LMS、ICT 利用手法の講義及び LMS の実習を通じて、学生参加型授業を設計しグループ討議を行うことにしている。
- ・ 双方向・参加型授業コースは、授業マネジメントの基礎的事項を理解した上で、問題発見・解決型授業やチーム学修によるアクティブ・ラーニングの手法、反転授業のテクニックについて講義を通じて理解を図り、ラーニングシナリオ作成・発表・レビューの演習からアクティブ・ラーニングプランの完成を進めることにしている。
- ・ 用語の不安については用語集の作成を検討することになっている。

V. 今後のスケジュール

- ・ 次回の委員会は、1 月 22 日に開催し、各コースの内容を検討する予定とした。